

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回それぞれ昼夜の火災を想定して実施し、内1回は消防署立ち会いの下利用者も参加して避難誘導、初期消火等の訓練を実施しているが、地域住民の参加や地域の防災訓練の参加が出来ていない。	地域住民の参加と地域の防災訓練への参加を実現する。	運営推進会議を活用し、町会長の参加の呼びかけや地域の防災訓練の実施の情報を得て参加できるようにする。	12ヶ月
2	1	法人の理念を事業所の理念とし、入職時に理念に込められた思いを説明し、会議等の折に触れて理念について話す事で意識付けを行っているが、事業所独自の理念が作成できていない。	事業所の理念と各ユニットごとの理念を作成し、職員間で共有し、統一した意識で利用者の支援を行っていく。	会議で職員の利用者への思いや介護に対する意識を聞き出し、事業所の理念として組み込み作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。